

# 社協だより

発行・編集 社会福祉法人霧島市社会福祉協議会 会長 福永 洵

鹿児島県霧島市国分中央三丁目33番10号  
TEL0995-45-1557 FAX0995-64-0687  
メールアドレス kirisha1@fork.ocn.ne.jp  
ホームページ <http://www.shakyo.or.jp/hp/1742/>



ホームページ  
QRコードはこちら

令和4年6月21日

No. 70



## ボランティアの心得

- ① 身近なことから
- ② 相手の気持ちになって
- ③ 約束や秘密は必ず守る
- ④ 自分を成長させる
- ⑤ 無理せず継続を
- ⑥ 周囲の理解を得る
- ⑦ 安全に気をつける

※県社協ボランティアセンター発行  
「私のボランティア手帳」より抜粋

きりしまちこ  
KIRISHIMACHIKO

## サマーボランティア体験月間がはじまります

社会福祉協議会では、幅広い世代の方々のボランティア活動への参加を促進するため、7月および8月を「サマーボランティア体験月間」と定め、ノーマライゼーションやボランティア活動への理解と関心を深める機会として、さまざまな取り組みをしています。

ボランティア活動は、みんなが元気に楽しく幸せに暮らしていくために、やさしさや思いやりを行動にあらわすことです。夏休み中のひとときを、ボランティア活動につかってみませんか？

※関連記事を9ページに掲載しています。詳細はボランティアセンターまでお問い合わせください。



この広報誌は、皆様からお寄せいただいた共同募金配分金の一部を受けて発行しています。

# 令和4年度 社会福祉法人 霧島市社会福祉協議会 事業計画・予算

令和4年度事業計画並びに予算等が、令和4年3月15日の理事会、同3月28日の評議員会において決定いたしました。

本年度も、基本方針・目標に基づき、各事業の推進に努めてまいります。

## 基本方針

地域福祉の推進を図るため、生活支援体制整備事業を柱としつつ、平時のみならず災害時対応も含めたボランティアセンター活動事業、市民の困りごとを解決するために必要な相談対応を行う成年後見事業、地域包括支援センター・基幹相談支援センター等の受託事業、社会の福祉ニーズの変化に対応した介護保険事業、市民の健康増進並びに介護予防等を目的とした総合福祉センターや温泉センター等の指定管理事業など、引き続きさまざまな福祉関連事業を推進してまいります。



ご自宅で安心して入浴を  
～訪問入浴車が伺います～



令和4年5月開講  
～介護保険ボランティア養成講座～



子どもも大人も一緒に元気に  
～ひまわり園\*常設あそび～

## 基本目標

### 1. 経営基盤の強化・財源確保

地域福祉の推進と市民の福祉に対するニーズに適切に対応するために、霧島市と連携して、市民の協力により財源確保に努め、安定的な事業運営を行います。

### 2. 連携強化

地域住民との協働を重視するとともに、霧島市はもとより、民間の企業や団体と協働し、より一層地域に根差した福祉活動の推進に努めます。

### 3. 地域特性に応じた小地域福祉活動の推進

地区毎、日常生活圏域毎、あるいは、もっと細かい単位（中学校区・小学校区・地区社協等）で生活課題を捉え、解決していく仕組みづくりを推進します。

### 4. 総合相談・生活支援体制の充実

「住み慣れたまちで誰もが安心して暮らせるまちづくり」のため、高齢者・障がい者・子ども及び生活困窮者等の相談に一体的かつ柔軟に対応し、制度・サービスの有無に関わらず、「あらゆる生活課題に対応する」総合相談・生活支援体制の充実を図ります。

霧島市社会福祉協議会公式

**Instagram公開中**

地域で行われている活動や社会福祉協議会からの情報をのせています。  
ぜひご覧ください。



フォロー  
大歓迎

このQRコードを  
読み込んでね



霧島市社会福祉協議会  
地域の絆 チアアップキャラクター

まりしまちこ  
KUREISHIMASHI.CO

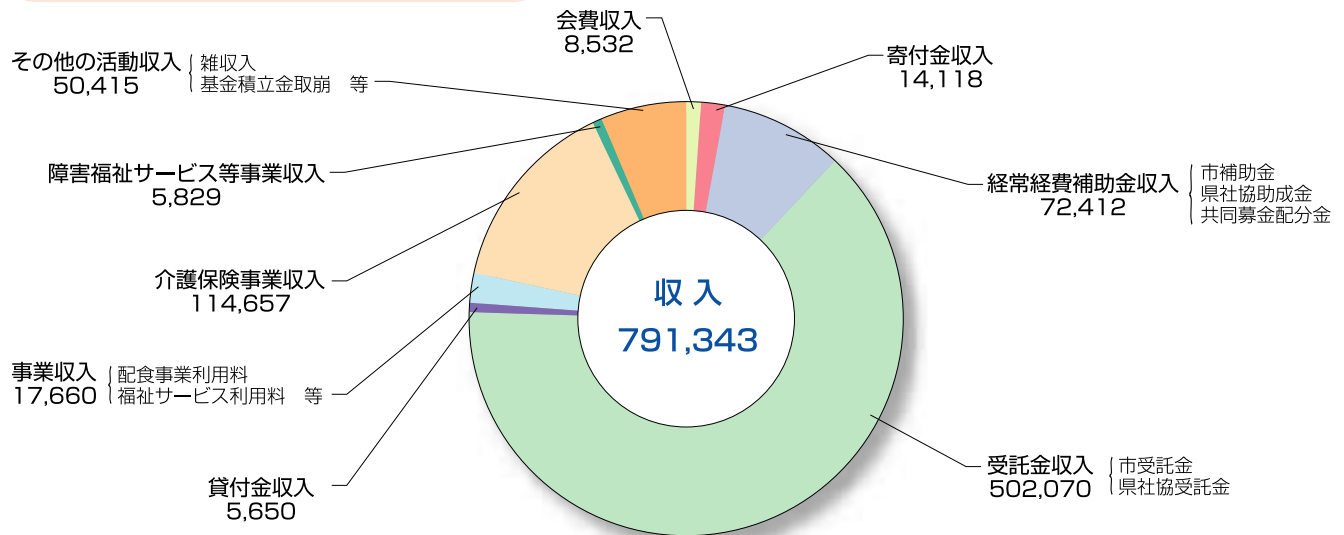
### 3 霧島市社協だより

#### 〔取り組むこと〕

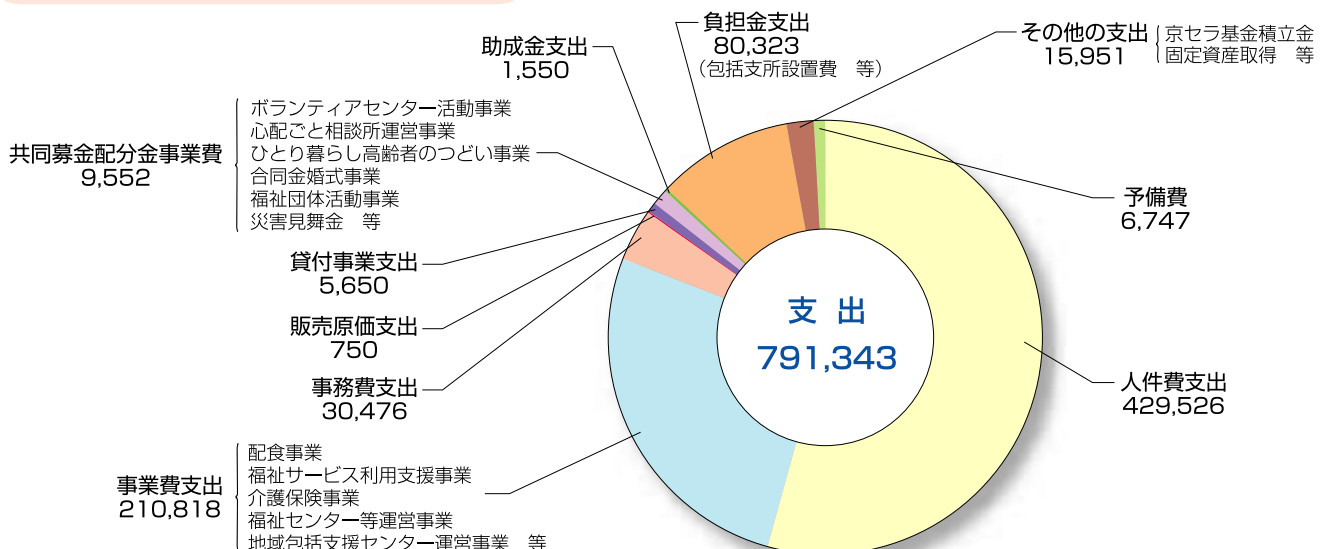
1. 社協機能の充実・強化
2. 地域福祉活動の推進
3. 高齢者福祉活動の推進
4. 障害児（者）福祉活動の推進
5. 児童福祉・母子寡婦福祉活動の推進
6. ボランティア活動の推進
7. 心配ごと相談活動の推進
8. 成年後見センター運営事業
9. 介護保険事業の健全な運営
10. 地域包括支援センターの運営
11. 基幹相談支援センターの運営
12. 受託事業
13. 県社会福祉協議会受託事業
14. 福祉サービス事業苦情解決第三者委員の設置
15. 低所得世帯等への援助活動の推進
16. 共同募金事業への協力
17. 日本赤十字社事業への協力
18. 災害による罹災者の支援
19. その他社会福祉に関する必要な事業

#### 社会福祉事業会計内訳（単位：千円）

##### 令和4年度収支予算（収入）

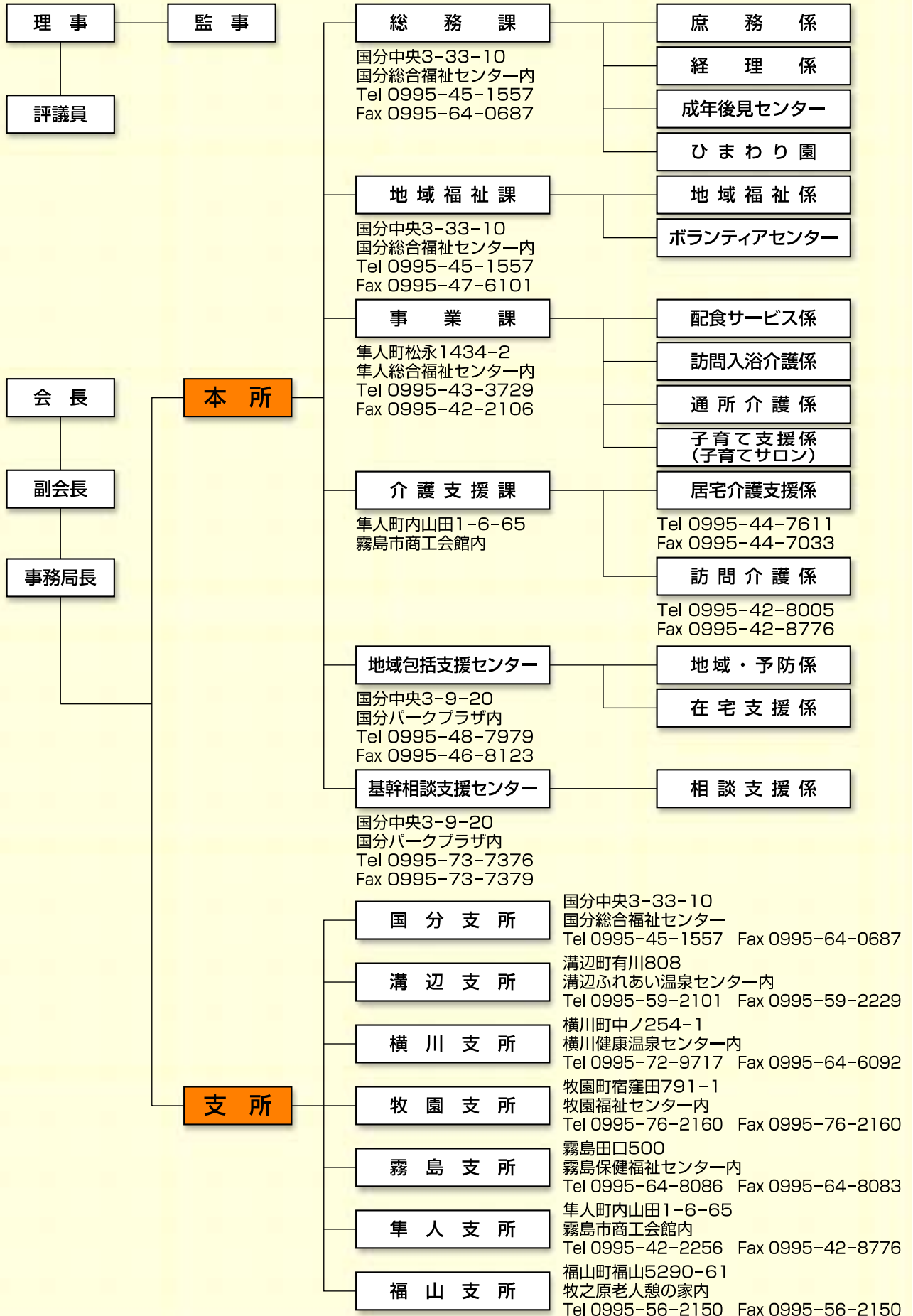


##### 令和4年度収支予算（支出）



# 霧島市社会福祉協議会 組織図

令和4年4月1日現在の組織図は、以下のとおりです。よろしくお願いいたします。





～介護支援課  
業務紹介～

# 親身になって対応します

## 居宅介護支援

介護支援専門員（ケアマネジャー）が困り事をお受けしたり、介護保険の必要な手続きについてお手伝いしています。どんな相談（介護以外の生活に係る困り事等）でもお受けし、必要に応じて、霧島市、霧島市地域包括支援センター、霧島市社会福祉協議会等の関係機関・部署へおつなぎする等、親身になって丁寧に対応いたします。

### 支援内容

- ・介護保険制度の説明 ・要介護認定申請、要介護更新認定申請の手続き代行
- ・居宅サービス計画（ケアプラン）の作成
- ・介護サービス事業所や必要な関係事業所との連絡・調整 ・介護に対する相談

### 運営スタッフ

主任介護支援専門員 2名、介護支援専門員 1名、事務員 1名

### 営業情報

営業日・営業時間 月～金曜日 8:15～17:00

（24時間体制を取っております。営業時間外は転送電話で対応します）



### サービス提供地域

霧島市内

## 訪問介護

訪問介護員（ホームヘルパー）が利用者の自宅等へ訪問し、自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう支援を行います。

支援内容としては、当該利用者の身体その他の状況およびその置かれた環境に応じて

**身体介護サービス**：食事、入浴、排泄、着替え等、直接身体に触れて行う介助や自立支援のための見守りの援助など

**生活援助サービス**：日常生活を送る上で必要な家事サポート（調理、掃除、洗濯、買い物など）ならびに生活等に関する相談および助言などを適切かつ効果的に行います。

また、利用者の意思及び人格を尊重し常に利用者の立場に立ったサービスの提供に努めております。



掃除を一緒に行っています



調理を一緒に行っています

### 営業情報

営業日：月曜日から金曜日

営業時間：8:15～17:00

休日：土、日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）

ただし、利用者の状況によっては双方協議の上、必要な対応を行っています。

### サービス提供区域

霧島市内 ※一定の利用要件があります

詳細については、下記までお気軽にお問合せください。

### 【お問合せ先】

霧島市社会福祉協議会 介護支援課

霧島市隼人町内山田一丁目6番65号（霧島市商工会館1階）

居宅介護支援 電話：0995-44-7611 FAX：0995-44-7033

訪問介護 電話：0995-42-8005 FAX：0995-42-8776



# 成年後見センターからのお知らせ

連絡先：0995(45)1557

## ★日常生活自立支援事業★

自らの判断能力に不安のある高齢者や障害のある方を対象に、福祉サービスの利用の手続き、日常生活の金銭の支払いや定期預金等の重要書類の管理・保管等を行い、ご本人やその周囲の方々が安心して生活できるようお手伝いします。

利用料については、相談から契約までは無料となっています。

支援については1回につき、1,200円です（利用料については毎月発生します）

※生活保護を受けている方は無料です。



## ★成年後見事業★

認知症、知的障害、精神障害などがあることで、日常生活で困りごとや心配ごとが起きることがあります。しかし、どのようなことが起こっても、自分らしく安心して暮らせるように、ご本人の気持ちを大切に、生活や財産を守る、契約を代行に行うなど、法的にさまざまな支援を行う制度です。



詳しくはこちら↑

## ★生活福祉資金貸付事業★

低所得世帯、高齢者世帯、障がい者世帯など、生活でお困りの方を対象に、経済的に支えるための貸付制度です。

また、新型コロナウイルスの影響を受け、収入の減少があり、生活にお困りの方を対象とした特例貸付を行っています。

まずは、ご相談ください。



## ★新型コロナウイルス特例貸付期間のお知らせ★

新型コロナウイルス特例貸付（緊急小口資金、総合支援資金（初回））の受付期間が令和4年8月末まで延長されました。詳細等につきましては、下記までお問合せください。

【問合せ先】 (TEL) 0995-45-1557

いつでもお気軽にご相談ください！



平野

山口

中村

# 霧島市就労支援事業所説明会 開催案内

霧島市自立支援協議会就労支援専門部会は、霧島市内にある福祉就労事業所が集まり、事業所の活動内容を広報するため就労支援事業所説明会を開催することとなりました。

福祉就労事業所の取り組み等に身近に触れるとても良い機会となりますので、興味のある方はぜひご参加ください。

日時 令和4年8月19日（金）13:30～16:00（予定）  
 場所 霧島市役所 シビックセンター多目的ホール  
 対象 当事者、家族、学生、学校の先生、支援者など  
 主催 霧島市基幹相談支援センター  
 霧島市障害者自立支援協議会 就労支援専門部会



※新型コロナウイルス感染状況によっては、中止になる可能性があります。ご了承ください。

本会ホームページに掲載のチラシ・申込フォームはこちら⇒

【お申込み・お問合せ先】

霧島市基幹相談支援センター  
 霧島市国分中央三丁目9番20号（国分パークプラザ内）  
 TEL：0995-73-7376 FAX：0995-73-7379



霧島市長寿・障害福祉課と共に、霧島市自立支援協議会の「事務局」として、協議会の円滑な運営と地域の課題解決を図るために必要なコーディネートを行っています。

## 令和4年度 鹿児島県介護の入門的研修のご案内

開催地区・月日・会場等

地区	月	日	会場	申込締切日
始良 伊佐	9月3日(土)	9月9日(金)	9月10日(土)	サン・あもり (霧島市隼人町見次1371) 8/18 (木)

開催時間 8:45～17:00

対象者及び募集人数

- (1) 介護未経験者で、介護に興味・関心があり、勉強したいと思われる方
- (2) 20名（先着順）

受講料 無料

申込方法 受講申込書に必要事項を記入の上、FAXまたは郵送にてお申込みください。

県社協ホームページに掲載のチラシ・申込書はこちら⇒

【お申込み・お問合せ先】

〒890-8517  
 鹿児島市鴨池新町1-7 鹿児島県社会福祉協議会 福祉人材・研修センター  
 TEL：099-258-7888 FAX：099-250-9363





# ボランティアセンターからのお知らせ

## 小学生・中学生・高校生の皆さん /

### 「児童・生徒のふれあいボランティア活動事業」に参加しませんか？

#### どんな事業ですか

- ①霧島市内に居住している小学生・中学生・高校生に、「私のふれあいボランティア活動カード」を発行します。
- ②児童・生徒が、学校外における様々なボランティア活動に参加した場合に、その参加した児童・生徒各個人の活動カードに、スタンプ（30分以上の活動で、1日につき1スタンプ）を付与します。（活動は自己申告制で、当面、社会福祉協議会各支所で押印します。）
- ③スタンプが10個たまった児童・生徒には、霧島市社会福祉協議会が活動認定証を交付します。



#### どんな活動が対象ですか

- 学校管理下外での活動です
  - ・地域内清掃 ・施設等訪問 ・地域交流 ・子供会活動 ・収集・募金活動
  - ・社会福祉協議会主催のサマーボランティア体験等



私たちの地域には、子ども、若者、高齢者、障害のある方など、いろいろな人が生活しています。ボランティア活動は、みんなと一緒に元気に楽しく幸せにくらししていくために、やさしさや思いやりを行動に表すことです。皆さんも、できることからはじめてみませんか。

カードの発行は、個人でも学校単位でも可能です。興味のある児童・生徒さん、先生がいっしょにいましたら、ボランティアセンターまでお問合せください。

## ボランティア活動認定証交付式をおこないました



福永会長からそれぞれに交付

に取り組むようになったのだとか…。「霧島市が大好きで、霧島市をきれいにしたい。」と、村岡さん姉妹。

この認定証は、自分がこれまで取り組んできたボランティア活動の証となるものです。皆さんもぜひ、楽しくボランティア活動に取り組んで、スタンプをためてみませんか。

令和4年3月25日に、令和3年度霧島市社会福祉協議会ボランティア活動認定証交付式をおこないました。

「ボランティア活動認定証」は、「私のふれあいボランティア活動カード」にスタンプが10個たまった児童・生徒に交付されます。

今回交付を受けたのは、村岡和奏さん（鹿児島県立国分高等学校2年【交付時】）、村岡結歌さん（霧島市立天降川小学校4年【同】）。

家族で散歩中に、ゴミ拾いを始めたのがきっかけで、ボランティア活動



これからも楽しく続けてくださいね



# 令和4年度 サマーボランティア体験月間 (7月～8月)が始まります



## 地域で生き生きボランティア体験

対象：霧島市民 会場：国分総合福祉センター

内 容	定員	日	時
災害ボランティア（パッククッキング）体験	20	8月19日（金）	9:30～11:30
音訳・点訳ボランティア体験	20	8月26日（金）	9:30～11:30

※当日は、ボランティア（ボランティア受け入れ機関やボランティア団体等）に関する情報を会場に掲示する予定です。興味がある方はどなたでもご参加ください。

申込み：下記までご連絡ください。定員になり次第、締め切らせていただきます。

### ボランティア体験研修

市内の学校に通う高校生を対象に、「ボランティア体験研修」を実施します。

保育施設や児童クラブ等で、2日間のボランティア体験をしていただきます。

福祉学習や社会体験の機会として、参加してみませんか。

体験期間：8月中のうち2日間

事前研修：7月23日（土） 14:00～15:30

会 場：国分総合福祉センター

申 込 み：市内の高校に別途ご案内をいたしますので、参加を希望される高校生は、担当の先生までお問合せください。



### 夏休み工作教室&おもちゃ修理体験

毎年恒例♪きりしまおもちゃ病院主催の、「夏休み工作教室」（リサイクル工作・けん玉）を開催します。

器用なおもちゃドクターたちと一緒に工作をしてみませんか？

夏休みの宿題のヒントがもらえるかも！

また、この機会におもちゃ修理を体験しませんか？

おもちゃドクターがお手伝いをします。お気軽にご参加ください。

開催日時：8月21日（日） 10:00～12:00

会 場：国分総合福祉センター

対 象：◎工作教室⇒小学生（定員20名）

※親子・兄弟姉妹での参加大歓迎！！

◎おもちゃ修理体験

⇒どなたでも（年齢制限なし）

申 込 み：下記までご連絡ください。

**参加の際は、マスク着用・検温・手指消毒・3密の回避等にご協力をお願いします。**

## きりしまおもちゃ病院 開院日



大切なおもちゃの調子はどうですか？

きりしまおもちゃ病院は、下記の日程で開院しています。

令和4年7月6日（水）・17日（日）

8月3日（水）・21日（日）

9月7日（水）・18日（日）

※おもちゃの修理は無料ですが、部品代をいただくことがあります。

開院場所：国分総合福祉センター

受付時間：10:00～15:00



アイデア豊富なおもちゃドクター

【お申込み・お問合せ先】

霧島市社会福祉協議会 地域福祉課 ボランティアセンター

TEL：0995-45-1557 FAX：0995-47-6101

# ご存知ですか？ ～災害ボランティアセンター～

災害が発生すると、被災地ではさまざまな困りごとが発生します。

その情報を得たボランティアが、被災地の力になりたいと各地から参集します。

災害ボランティアセンターでは、被災地で必要とされている支援内容の把握・ボランティアの受け入れ・ボランティア活動の取りまとめ等を行います。

つまり、災害ボランティアの活動（被災地が困っている問題を把握し、解決する活動）を円滑に進めるために設置され、調整・取りまとめをする拠点が、災害ボランティアセンターです。

「霧島市地域防災計画」において、霧島市社会福祉協議会（以下「社協」）は、「災害ボランティアセンターを設置する」とされていることから、社協では、感染予防・拡大防止に配慮した、災害ボランティアセンター設置・運用訓練を定期的実施しています。



ボランティアの登録受付開始



避難者へのニーズ聴き取り中

## 霧島市 総合防災訓練に 参加しました



開会式の様子



必要とされている支援と  
ボランティアさんをつなぎます



活動状況を記録します



福山地区民生委員児童委員協議会の皆さん



霧島青年会議所の皆さん



牧之原中学校の生徒さんが見学にみえました

5月19日、まきのはら運動公園まきばドームにて、「霧島市総合防災訓練」が実施され、住民避難訓練や避難所運営訓練、多機関・団体による合同災害対応訓練等が行われました。

社会福祉協議会は、福山地区民生委員児童委員協議会および霧島青年会議所のご協力をいただき、「災害ボランティアセンター設置・運用訓練」を実施しました。

当日は参加者に、「仮想避難者」「仮想ボランティア」「ボランティアセンターの運営側」にわかれていただき、ボランティアの受け入れから避難所での生活支援活動、またその取りまとめまでの一連の流れについて、訓練をしました。

大きな災害が起こらないことを願いつつ、万が一に備えた日頃からの取り組みがいかに必要かを考えさせられる1日となりました。

福山地区民生委員児童委員協議会および霧島青年会議所の皆さん、ありがとうございました。



# 令和4年度 「地域のひろば推進事業」 申請受付中！！

～「地域のひろば推進事業」とは～

公民館など地域の中の誰でも集まれる場所で、健康づくりや介護予防のために、地域の皆さんが自主的な集い・交流の場を創出できるよう推進する事業です。（人口規模や活動内容に応じて、補助金が交付されます。）

【お問合せ先】

霧島市社会福祉協議会 地域福祉課  
霧島市国分中央三丁目33-10  
(国分総合福祉センター内)  
TEL:0995-45-1557  
FAX:0995-47-6101

## 心配ごと相談のご案内



○心配ごとや悩みごとの解決をお手伝いします。

○相談時間：午後1時～4時

(相談は無料で、秘密は堅く守られます。)

	相談日	開設場所	連絡先
国分支所(本所)	毎週金曜日	国分総合福祉センター	0995-45-1557
溝辺支所	第2水曜日	溝辺ふれあい温泉センター	0995-59-2101
横川支所	第2火曜日	横川健康温泉センター	0995-72-9717
牧園支所	第2火曜日	牧園福祉センター	0995-76-2160
霧島支所	第2水曜日	霧島保健福祉センター	0995-64-8086
隼人支所	第1木曜日	霧島市商工会館	0995-42-2256
福山支所	第2木曜日	牧之原老人憩の家	0995-56-2150

## 日本赤十字社社員増強運動へご協力ありがとうございます

日本赤十字社では、毎年5月から全国一斉に赤十字社員増強運動を展開し、国内外における災害救援救護活動、医療事業、血液事業、社会福祉事業等の赤十字事業を推進しています。

鹿児島県支部霧島市地区も市内自治公民館及び自治会へ社員募集と活動資金(社費)へのご協力をお願いした結果、令和4年5月31日現在で、8,102,300円の活動資金が寄せられました。

皆様から寄せられた活動資金は、下記のように使われます。

引き続き、社員募集を行っておりますので、ご協力よろしく申し上げます。



日赤鹿児島県支部HP

例えば500円のご協力なら…

将来の赤十字活動のために 66円

赤十字活動の  
運営と推進のために 110円

市町村における  
赤十字活動のために 70円

全国的な赤十字活動のために 55円

災害救護活動事業と  
救護看護師養成のために 60円

救急法等講習のために 30円

赤十字奉仕団・  
青少年赤十字育成のために 42円

赤十字思想の普及のために 65円

社会福祉事業のために 2円

(令和4年度一般会計歳出予算より)

## 募集中の義援金は、以下のとおりです。

これまでの累計額と、先の社協だよりで報告以降(令和4年3月1日～令和4年5月31日)の義援金の内訳を掲載しています。(順不同・敬称略)

平成30年7月豪雨災害義援金 累計 1,659,549円  
(募集期間：平成30年7月10日～令和4年6月30日)

令和2年7月豪雨災害義援金 累計 840,843円  
(募集期間：令和2年7月7日～令和4年3月31日)

令和4年3月福島県沖地震災害義援金 累計 0円  
(募集期間：令和4年3月23日～令和4年6月30日)

お寄せいただいた義援金は、日本赤十字社鹿児島県支部へ送金いたしました。

皆様のご厚意に深く感謝いたしますと共に、引き続きご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

なお、募集中の義援金は、霧島市社会福祉協議会本所・各支所で受け付けております。

ウクライナ人道危機救援金 累計 235,171円  
(募集期間：令和4年3月2日～令和4年9月30日)

匿名	2,000円
八木孝一	20,000円
賀村まつ代	2,000円
石塚美千代	2,000円
矢野敏子	10,000円
福地勇	10,000円
国分地区手をつなぐ育成会	10,000円
有限会社 溝辺緑化産業	50,000円
国分募金箱	13,171円
中内洋子	10,000円
敷根ひまわりグループ	30,000円
旭町自治会	26,000円
中村和志	50,000円





善意に感謝します

一般寄付及び香典返しとして霧島市社会福祉協議会にご寄付いただき感謝申し上げます。  
 本会では、皆様方のご芳志は、地区社協・ボランティア活動など、地域福祉向上のために活用させていただきます。  
 紙上を借りて、厚くお礼申し上げます。  
 福とご遺族皆様のご健康をお祈り申し上げます。  
 ありがとうございます。  
 なお、氏名、金額は、寄付者の意思により掲載しております。

一般寄付金

(受付順)

(令和3年7月)  
**匿名(横川)** 八〇、〇〇〇円  
 (令和4年3月1日～5月31日)  
**溝辺町茶業婦人部様(溝辺)**  
 二〇、五九二円  
**三三三会隼人支部様(隼人)**

香典返し寄付金

(令和4年3月1日～5月31日)  
 (敬称略)

遺族名  
**国分支所**  
 一万円

小倉 昭春  
 富永富士子  
 小倉 安文  
 富永 義克

二万円	飛松 吉智	米元 保	池田 悦子	蔵元 重美	森川 義也	安田 博文	中村 悦子	南川 敏子	大山 明	三万円	豊釜 美智子	宮内 裕子	濱田 ミユキ	向井 猛	向井 猛	西村 弘美	中山 康子	谷山 康子	脇元 キヨ子	浅谷 陽一	川路 芳也	中吉 修二	本村 真一	地主 紀代子	塩満 福子	小濱 まゆみ	米満 さゆり	東郷 さゆり	肥後 敏男	五万円	荒田 悦子	新地 貴子	平野 正人	徳田 浩一	瀬戸 和美	十万円	澤 典子	二万円	井手上 浩二	住吉 義輝																											
三万円	塩入 トシ子	住吉 多美子	白石 二男	丸山 ミツ子	松田 正男	原口 達也	五万円	花堂 カズ子	(匿名)	三万円	伊地 知保	五万円	竹下 盛宏	二万円	永田 ヨシ工	岩倉 好子	湯前 泉水	湯前 泉千代	瀬戸 実子	田中 マツ子	五反 マツ工	平川 渉	三万円	脇田 博志	海江田 求	渡邊 晋一	井下 信修	井下 信賢	邊田 政弘	霧島支所	二万円	上村 イツ子	野崎 修	木野 安男	二万円	堅山 幸男																															
三万円	塩入 瑞夫	住吉 道夫	白石 キミ	丸山 安思	松田 妙子	原口 アヤ子	花堂 光香	山口 耕馬	伊地 知キクヨ	竹下 敏子	永田 擴人	岩倉 博美	湯前 是幸	湯前 篤水	瀬戸 昭幸	田中 昭和	五反 清徳	平川 良子	脇田 博正	海江田 工イ	渡邊 フミ子	井下 義雄	井下 建男	邊田 建男	上村 幸夫	野崎 ヨネ工	木野 田トキ工	堅山 京子	三万円	小倉 美イ	田崎 恵美子	桑幡 美枝	假屋 子	(匿名)	松元 洋子	新中 和子	笠井 洋子	五万円	迫田 実	南郷 美抄江	野間 美昭	佐藤 廣子	福山支所	二万円	橋口 一美	橋口 通幸	相場 房子	三万円	福丸 清蔵	磯脇 勇治	新鍋 一昭	石橋 由美子	五万円	福村 典子	(氏名のみ掲載を希望)	福村 ケイ子	別府 ヤス子	高田 年光	鎌田 純美	上田 カヨ子	霧島支所	二万円	宮下 美子	桐原 タマ	坂口 みち子	竹ノ内 恵	本村 トミ子
三万円	小倉 武教	田崎 勝身	桑幡 智夫	假屋 道夫	指宿 ミツエ	松元 光久	新中 光二	笠井 治	村岡 ヨネ	南郷 廣	野間 ミチ	佐藤 忠	橋口 ツヤ	橋口 ツヤ	相場 茂	福丸 スズ子	磯脇 子	新鍋 ヨシエ	豊平 ヨシエ	福村 ケイ子	別府 孝一	重森 キヨ子	鎌田 久美	上田 保幸	宮下 構三	桐原 勝	坂口 雄二	竹ノ内 ハマ子	本村 幸藏	三万円	小倉 武教	田崎 勝身	桑幡 智夫	假屋 道夫	指宿 ミツエ	松元 光久	新中 光二	笠井 治	村岡 ヨネ	南郷 廣	野間 ミチ	佐藤 忠	橋口 ツヤ	橋口 ツヤ	相場 茂	福丸 スズ子	磯脇 子	新鍋 ヨシエ	豊平 ヨシエ	福村 ケイ子	別府 孝一	重森 キヨ子	鎌田 久美	上田 保幸	宮下 構三	桐原 勝	坂口 雄二	竹ノ内 ハマ子	本村 幸藏								



新年度が始まり、早いもので3ヵ月が過ぎようとしています。  
 新1年生、新社会人、新天地で新たな生活をスタートされた皆さんは、ようやく落ち着かれる頃でしょうか。  
 この時期はいつも、同じ部署に長くいても、同じことを繰り返すばかりではなく、新たなことに挑戦することの大切さを考えます。  
 明るいニュースばかりではない中、今自分にできることは何なのか…。  
 日々過ごせることに感謝し、「今日もとりあえず一歩前へ」

昨年度末に初めて開催した  
 「霧島市地域福祉合同研修会」  
 テーマ：コロナ下で考える  
 ～気かけあう地域づくり～  
 とても気さくな講師：  
 ご近所福祉クリエイター 酒井 保 先生

霧島市社会福祉協議会  
 国分総合福祉センター  
 (TEL:45-1557 FAX:64-0687)